

全国の小規模事業所・SOHO・在宅就業者の景況指数アンケート

1月～3月期 調査結果速報

当アンケートにご回答頂きありがとうございます。この度ご協力いただきました、2008年1月～3月期(2008年5、6月実施)のアンケート結果をご報告致します。

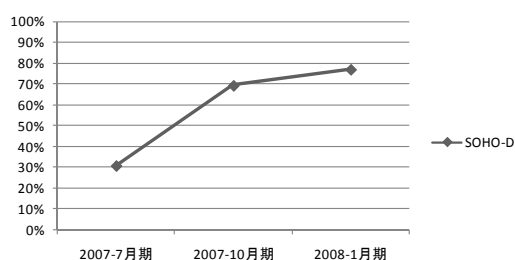
DI(Diffusion Index)とは、業界全体の景気動向を示すものであり、日本全体のDIは内閣府が公表しています。「DIの値」とは、経済変動を反映する「業績変化」などの13指標について、「拡張(+)」か「後退(-)」か「保合(±0)」か、という変化方向を判定し、拡張を示している指標の数の割合を計算したものです。DIの値が50%より高くなっていると、景気は上昇傾向であり、50%より低くなっていると下降傾向であることを示します。

1月～3月期のSOHO-DIは77%

1月～3月期のSOHO-DIは77%となり、景気判断の分かれ目となる50%を上回り、2007年10月期から引き続き景気が上昇傾向であることを示しました。

13指標のうち、「従業員数」「就業時間」「スキル開発投資予測」の3指標で後退しましたが、残りの10項目で拡張しました。今回の調査より、サンプル数を増やしました。そのため、サンプルのデータが変化した可能性があります。

図表1. 景気動向指数の推移(全体)

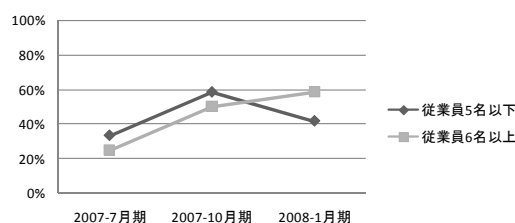


従業員数5名以下は42%、6名以上は58%

従業員数別にDIをみたところ、従業員数5名以下のグループでは42%、従業員数6名以上のグループでは58%となり、前回と反対に6名以上のグループの方が上回りました。この結果は、従業員5名以下のグループは景気が下降傾向にあり、6名以上のグループは景気が上昇傾向であることを示しています。

従業員数5名以下のグループでは、「業績予測」が3期連続で拡張しているのに対し、「新規受注」、「業績変化」が3期連続で後退しています。この結果より、先の見通しと実際の値にギャップが生じていることがわかります。一方、従業員数6名以上のグループでは、予測に関する3項目で後退となったものの他の項目では拡張が多く、12項目中7項目と全項目の半数を上回りました。6名以上のグループは前期からの見通し通り今期の業況が良くなりました。

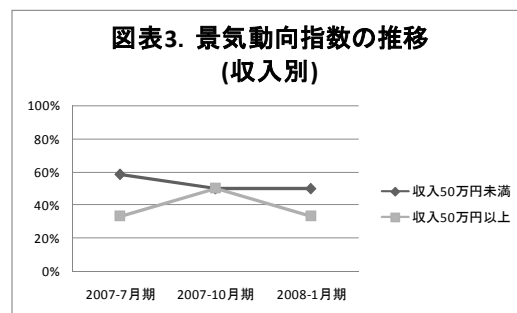
図表2. 景気動向指数の推移(従業員別)



収入50万円未満は50%、50万円以上は33%

収入別 DI では、収入 50 万円未満のグループが 50%と前回と同様の結果で、50 万円以上のグループが 33%と前回と比べ減少しました。この結果は、収入 50 万円未満のグループは景気が上昇から、下降の転換点であり、収入 50 万円以上は景気が再び下降傾向であることを示しています。

収入 50 万円未満のグループでは、「新規受注」、「週別時間変化」の 2 項目が前回と同様に拡大、「就業時間」「業績予測」の 2 項目で前回と同様に後退していますが、その他の項目では、前回の結果と反対の結果となっています。したがって、前回と DI の値は同じですが、内容が異なっています。また、収入 50 万円以上のグループでは、予測の 3 項目を中心に 12 項目中 8 項目が後退となりました。



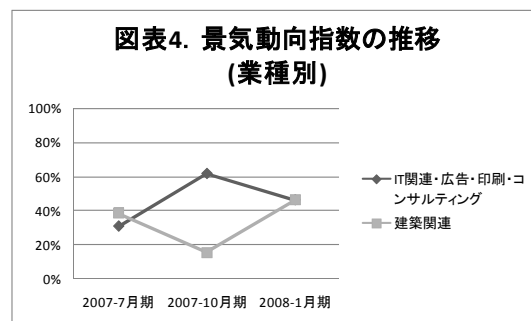
IT関連業種、建築関連ともに46%

業種別 DI では、IT 関連・広告・印刷・コンサルティング(以下、IT 関連)のグループ、建築関連のグループともに 46%と景気判断の 50%を下回りました。つまり、景気は下降傾向であることを示しています。

IT 関連のグループでは、前回の調査では、予測に関する 3 項目のうち 2 項目が拡大であったのに対し、今回の結果では、全て後退となり、来期への慎重な姿勢が伺えます。

また、建築関連では、前回に引き続き、DI が 50%を下回りましたが、今回は前回より拡大している項目が増えました。業績に関する 2 項目と「発注数」などの項目で 13 項目中 6 項目が拡大となりました。

前回同様、建築関連における景気後退は 2007 年 6 月の改正建築基準法施行の影響を受けていると考えられます。



実施主体：財団法人社会経済生産性本部 社会労働部 齋藤(奈) 03-3409-1122
分析協力：東京理科大学工学部経営工学科 Spinks 研究室 齋藤

【ご参考】

SOHO-DI は東京理科大学工学部経営工学科 Spinks 研究室において作成したものです。算出方法の詳細は 2006 年度久保・齋藤の卒業論文をご覧ください。URL：http://spinksws1.ms.kagu.tus.ac.jp/SPIRIT/KUSAI/Graduation_thesis.pdf

DI は長期実施することで、景気の波を計ることができます。今後とも業況アンケートへのご協力をお願い致します。

付録：変化方向表と1月～3月期のアンケート詳細結果

表 1. 全体と従業員数別の変化方向表と DI

指標	全体		従業員数 5 名以下		従業員数 6 名以上	
	10 月期	1 月期	10 月期	1 月期	10 月期	1 月期
従業員数	+	-				
外部パートナー数	-	+	+	-	-	+
受注新規	+	+	-	-	+	+
受注継続	+	+	+	+	+	+
発注数	+	+	+	-	+	+
週当たりの就業時間	+	-	-	-	+	-
月収	+	+	-	+	+	-
業績変化	-	+	+	-	-	+
業績予測	-	+	-	-	-	+
発注予測	-	+	+	+	-	-
週別時間変化	+	+	-	+	+	+
設備投資予測	+	+	+	+	-	-
スキル投資予測	+	-	+	-	-	-
DI	69%	77%	58%	42%	50%	58%

表 2. 収入別と業種別の変化方向表と DI

指標	収入 50 万円未満		収入 50 万円以上		IT 関連		建築関連	
	10 月期	1 月期	10 月期	1 月期	10 月期	1 月期	10 月期	1 月期
従業員数	-	+	+	-	+	-	-	+
外部パートナー数	-	+	-	+	-	+	-	-
受注新規	+	+	-	-	+	+	-	-
受注継続	-	+	+	+	+	+	-	-
発注数	-	+	+	+	+	+	-	+
週当たりの就業時間	-	-	+	-	+	-	-	-
月収					+	+	+	-
業績変化	+	-	-	-	-	-	-	+
業績予測	+	-	-	+	-	-	-	+
発注予測	-	-	-	-	-	-	-	+
週別時間変化	+	+	+	-	-	+	+	-
設備投資予測	+	-	+	-	+	-	-	+
スキル投資予測	+	-	-	-	+	-	-	-
DI	50%	50%	50%	33%	62%	46%	15%	46%

表 3. 1月～3月期業況アンケート調査結果(対象者の概要)

項目	全体	従業員数別		収入別		業種別	
		従業員数 5名以下	従業員数 6名以上	収入 50万円 未満	収入 50万円 以上	IT 関連	建築関連
従業員数	6.0 人			4.0 人	7.5 人	6.0 人	7.5 人
外部パートナー数	5.1 人	4.3 人	6.5 人	4.3 人	6.3 人	6.0 人	1.8 人
受注新規	27.1 件	7.1 件	57.1 件	46.8 件	10.8 件	36.7 件	4.4 件
受注継続	96.2 件	13.4 件	225.8 件	160.2 件	45.9 件	130.8 件	5.6 件
発注数	102.7 件	11.1 件	257.1 件	197.4 件	33.0 件	141.8 件	3.7 件
週当たりの就業時間	45.8 時間	45.2 時間	46.9 時間	44.8 時間	50.3 時間	46.5 時間	48.8 時間
月収	128.4 万円	141.4 万円	104.6 万円			161.6 万円	60.3 万円

表 4. 1月～3月期業況アンケート調査結果(業況に関する回答結果)

項目	全体			従業員数別					
				従業員数 5名以下			従業員数 6名以上		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
業績変化	21%	44%	35%	20%	47%	33%	23%	40%	37%
業績予測	18%	39%	43%	19%	40%	41%	17%	39%	45%
発注予測	16%	47%	37%	19%	51%	30%	13%	41%	46%
週別時間変化	20%	75%	5%	21%	74%	6%	18%	78%	4%
設備投資予測	17%	68%	15%	16%	73%	11%	20%	61%	20%
スキル投資予測	21%	72%	7%	24%	69%	7%	17%	76%	7%

表 5. 1月～3月期業況アンケート調査結果(業況に関する回答結果)

項目	収入別						業種別					
	収入 50万円未満			収入 50万円以上			IT 関連			建築関連		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
業績変化	22%	42%	36%	21%	45%	33%	24%	45%	32%	15%	44%	41%
業績予測	21%	39%	39%	16%	37%	47%	18%	41%	41%	15%	36%	49%
発注予測	21%	50%	29%	13%	44%	43%	14%	49%	37%	18%	44%	38%
週別時間変化	24%	67%	8%	15%	82%	3%	23%	73%	3%	10%	85%	5%
設備投資予測	11%	80%	9%	21%	58%	22%	18%	65%	17%	13%	77%	10%
スキル投資予測	20%	75%	5%	18%	74%	8%	24%	68%	8%	5%	92%	3%

注)「増加」、「減少」を次のように置き換えてお考えください。業績変化:「良くなった」、「悪くなった」、業績予測:「良くなる」、「悪くなる」、発注予測:「増える」、「減る」、週別時間変化:「就業時間を大いに上回る週があった」、「就業時間を大いに下回る週があった」、設備投資:「増える」、「減る」、スキル投資:「増える」、「減る」